

八幡西区中学校 PTA 連合会

学校名 : 本城中学校

事業名称 : studio fiction セルフ写真&トークライブ

【 ソフト事業 ・ ハード事業 】

実施日時 : 令和6年3月23日(土)

参加者数 : 28名

事業者 : studio fiction

講師 : MOU氏(プロカメラマン)、吉田努氏(ヘアメイクアーティスト)

トークテーマ : 「根拠のない自信が何者でもない自分をつくる。～将来が不安な君たちへ～」

費用 : 44000円(セルフ写真機材レンタル)

事業概要 : 学生服リユース循環のインセンティブとして韓国発祥のセルフ写真に注目して、当事者である学生にアプローチ。セルフ写真撮影後に制服を回収。このイベントの前段では、ビジネス・プライベートともにパートナーの studio fiction の MOU 氏、t 吉田努氏(本城中学校出身)にご登壇いただき、LGBTQ やさまざまな話題について、ご教示いただいた。

◇実施の目的

- ・10人にひとりがLGBTQの当事者であることが認知された現在、学校においても同様にクラスメイトにも存在することから理解や受容する気持ちの喚起を目的とした。

◇事業の効果

- ・今すぐに効果が現れる性格のものではないが、子どもたちがそれぞれ社会経験するなかで、出会うであろう、いろいろな方々に対する接し方や考え方への変化に期待したい。



(上写真：イベント風景およびセルフ写真(同意を得たものを掲載しています。))

◇事業を振り返って

・事業について、対象者は15歳から70歳を超える方にお集まりいただきました。写真撮影およびトークセッションを通じて自己表現の大事さや、LGBTQ 当事者に対して想像することで他者への思い遣りや、価値観を共有することができました。

お二人のお話しでとくに印象的な言葉は「特別視を求めている。男女があたりまえに生活するように、当事者もあたりまえにコミュニケーションできる社会がいい。」と語っていました。今、このトークイベントを取り上げること自体が「みんなの違和感」になるような社会を強く望みます。

以上